

下鴨少年補導委員会
松ヶ崎支部

発行責任者
支部長 北川 憲一

松ヶ崎少年補導だより

人を育てる。社会が育つ。

松ヶ崎小学校 教頭 大平 晃

日頃から、万が一の時に備えられるように、防災訓練をしたり、区役所等各機関と連絡を取ったりと、いろいろな機会に防災意識を高める取組が実施されているなあと感じる事が多いです。おやじの会の取組の中でもホタルの鑑賞や天体観測がメインですが、その中で、防災のことや交通安全の事なども進められています。安心安全なまちづくりをしようというこ

とを大きく感じています。災害の一次避難については、個人的なレベルのことが多いと思われれます。しかし、災害が起きてからのたとえば避難所生活や災害を小さくするための連携や事故にあわないような生活を心がける場面では、人と人とのつながり、関わりの中で付けていく力が必要になってくると思

います。松ヶ崎では、これらの観点に立って、子どもを育てる取組がしっかりと進められていると思います。「飯盒すいさん」や「子どもフェスティバル」は少年補導委員会の方々が続けてこられた取組です。子どもたちは、楽しみにして、たくさん参加しています。これらの取組を

すすめるとき、人と人との関わりが必要となります。大人は、もちろんですが、子どもも関わりが出てきます。共同で何かをしていくことや人と合わせて活動をします。さし踊の講習会や夏祭りも人と人との関わりなしにはできません。挨拶もしますし、自分は誰で、関わっている人はだれかが分かるようになります。スポーツ少年団は、スポーツの技能向上や試合に勝つことも大きな目標となりますが、挨拶をすることや仲間を思いやる心も育てていただいていると思います。

これらの取組で、子どもたちに何が育つかを道徳教育の内容項目から考えますと具体的に分かりやすくなります。主として他の人とのかわりに関することでは、「礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる。」「温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し思いやりの心をもつ。」「友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合う。」があります。主とし

て集団や社会とのかかわりに関することでは、「公德心及び社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現に努める。」「自己が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し集団生活の向上に努める。」

「勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める。」などの項目が挙げられています。災害に対する具体的な身の守り方の技術や備える準備も大事なことです。人を守るのは人である人と人との関わり的重要性もよく聞きます。子どもたちが、人と人との関わりの中で、楽しく、育っていく中で、地域社会も育っていくと思えます。災害にも強いまちづくりにも、つながっていくと思えます。



正田町 S.S.さん

少年補導の歌

東 政治郎 作詞
蔵田 春平 作曲

- 一、明るい街に 人は和し
明るい家に 子は伸びる
大人子供は しっかりと
心をつなぎ 手をつなぎ
何でも話す 子になろう
何でも聞ける 親になろう
- 二、涙する子は ふいてやり
迷える子には 道教え
許し励ます 親心
子供は親の 鏡なら
我が子他人の 区別なく
みんなでもそう補導の光
- 三、善意はみのある いつの日か
あの子はかえる 夢さめて
貫く愛に 真実に
こたえてくれた 子の笑顔
その喜びと 使命こそ
消してはならぬ 補導の灯

さしのべる 手のぬくもりを どの子にも

おやじの会の活動を通じて

松ヶ崎おやじの会会長 勝山典一

地域の皆様、お世話になっております。平素よりおやじの会の活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

私は、七年前に松ヶ崎に転入してきました。当初は、大阪の職場へ朝早く家を出て夜遅く帰宅する生活で地域活動には全く疎いまま過ごしていたのですが、松ヶ崎小学校での各種行事に次男の引率で参加してみると、生き生きとした黄色いTシャツの集団が目に残りました。意を決しておやじの会の門を叩き、そして今に至る次第です。

おやじの会での活動を通じて感心したことは、地域活動に松ヶ崎の各種団体の方々が密に連携されて取り組まれていることです。その最たるものが夏祭りで、この規模の行事が地域の方々の手作りで行われていることは、素晴らしいことだと思います。

下鴨少年補導委員会松ヶ崎支部では、これまで飯ごう炊さんや子どもフェスティバルを中心に行事のお手伝い等をさせて頂いており

ます。内容の多様さ、手際の良さを。内容を勉強させて頂きました。「すべては子ども達の笑顔のために」という我々の基本方針は、少年補導の活動と関連する部分も多く、これからも連携して子ども達の成長を見守りたいと思います。

さて、松ヶ崎おやじの会は緩い組織です。行事参加は自由意志で空いている時や好きな時で構いません。子ども達の笑顔が見たい方、我々おやじ達も楽しめる行事を多数実施しております。仕事も少し落ち着いたし、ちよつと何か始めてみたいけどいきなり本格的には...という方へ。地域活動へのきっかけとしておやじの会は最適です。興味をお持ちの方はお気軽にお問い合わせ下さい。

地域に感謝、仲間へ感謝して、これからも活動を続けて参りたいと思います。今後ともおやじの会をよろしくお願いします。



窓

この秋、美しいものを見つめる瞳とは

御所ノ内町 岩澤有徑

手のひらの電話に呼びかけるだけで、急いで知りたい情報が現れたり、リビングの大型テレビから経験したこともないバーチャルな世界にひとつ飛び。そんなことが当たり前の世の中になってから、どうしてこんなにホッとできないのだろうとお嘆きの貴兄も多いかと存じます。絵を描くどころか手紙を書く事も無くなりつつある現在、私は松ヶ崎小学校で年に一度、三年生の現代美術教室を開催させて頂いておられます。教室に私がコレクションしている本物の絵画を並べて虫眼鏡で観察し、使用画材について話し合ったりします。また美術の世界は、こんなに面白いというスライドショーをして作品を視るといふ探究心を養う時間を実践しております。別々の作家が描いた花の絵を見て、どこが違うのかを見比べたり、二枚の風景画を見てどちらが新しいのかを考えたります。21世紀生まれの少年少女も、目を輝かせて発言してくれるのは私にとって光栄な時間です。そして世界の最先端の美術館や日々変化するハイエンドなアートを紹介すると、元気な三年



生も目を点にして驚いてくれます。さて京都では、世界中の美術を体感している私でさえ経験したことがない食べ物を出されることがあります。まだ身近にもこんな驚きがあったのかと改めて先人の向学心に感心する瞬間があります。皆様は、最近どんなことに驚かれましたか。なかなかゆつくりものを見つめることができない世の中になりましたが、美術館や寺院で過去の美術家が懸命に制作したものを独自の眼で考察するのは、時に楽しいこともあります。ぜひ皆様も深緑の季節に美術探訪にお出



かけください。(現代美術家/私の活動をご覧になりたい方は、YouTubeで iwawasa arinichi と御検索ください。)

支部活動 状況報告

前号に引続き、当支部のその後の活動状況につき、ご報告いたします。

- 7 せを行いました。
七月二日 第三十九回少年を明るく育てる京都大会
鳥津アリーナ京都（府立体育館）で行われました。関係各位の講話の後、元気な子供たちの演奏、演舞を観賞しました。
- 8 七月六日 地生連役員会 於下鴨中学校
- 9 七月八日 第六十七回社会を明るくする運動地域集会
保護司会など関係各団体と共催。蓮久寺住職 怪談和尚 言の葉研究所所長 三木大雲 師を講師に招き「怪談説法」と題した講演を拝聴しました。
七月十四日 地生連総会 於下鴨小学校
- 10 七月十五日 飯ごう炊さんとヨーヨーつりの会
高学年の子供たちが役割分担をして飯ごうでご飯を炊き、カレーを作りました。みんなおいしく頂きました。その後、ヨーヨーつりを楽しみました。
- 11 七月二十九日 松ヶ崎自治連 合会主催の「夏まつり」
模擬店のお手伝いなど、協賛 参加しました。
九月十日 松ヶ崎児童館親子まつりのお手伝いをしました。
- 12 同日 いじめ、非行防止標語 選考会

- 1 四月七日 松ヶ崎少年補導だより第六十四号を発刊し、三〇〇部を印刷、市政協力委員さん、隣組長さん方のご協力により、全世帯、関係機関に配布いたしました。
- 2 四月二十七日 支部三役会
平成二十九年度当支部の総会の議案、実施日時、年間行事等について協議いたしました。
五月十六日 支部定期総会
平成二十八年度決算、監査報告、事業報告、平成二十九年度予算案、事業計画案について審議し、満場一致にて決定。
六月一日 支部役員会 於区役所
地域の区割りを再検討しました。
- 3 六月二十二日 松寿会 年次総会
- 4 六月十九日 支部役員会
少年を明るく育てる京都大会、社会を明るくする運動地域集会、飯ごう炊さんの打ち合わせ
- 5 七月六日 地生連役員会 於下鴨中学校
- 6 七月八日 第六十七回社会を明るくする運動地域集会
保護司会など関係各団体と共催。蓮久寺住職 怪談和尚 言の葉研究所所長 三木大雲 師を講師に招き「怪談説法」と題した講演を拝聴しました。
七月十四日 地生連総会 於下鴨小学校
- 7 七月二十九日 松ヶ崎自治連 合会主催の「夏まつり」
模擬店のお手伝いなど、協賛 参加しました。
九月十日 松ヶ崎児童館親子まつりのお手伝いをしました。
- 8 同日 いじめ、非行防止標語 選考会

- 6 六月十九日 支部役員会
少年を明るく育てる京都大会、社会を明るくする運動地域集会、飯ごう炊さんの打ち合わせ
- 7 七月二十九日 松ヶ崎自治連 合会主催の「夏まつり」
模擬店のお手伝いなど、協賛 参加しました。
九月十日 松ヶ崎児童館親子まつりのお手伝いをしました。
- 8 同日 いじめ、非行防止標語 選考会



平成二十九年度 いじめ・非行防止標語 優秀作品

- 支部長賞 周りには仲間がいるよ たくさんの
五一 中野 稜士
- 小学校長賞 すぐやろう 自分の思う 良いことは
六一 奥田 凜佳
- PTA会長賞 人はみんな だれかのヒーロー やくにたつ
六一 山崎友生奈
- 佳作 仲良くな 手をさしのべて 支え合おう
五一 山仲 葵生
- 勇気出せ いじめを見たら 自分から
六一 片山 湧太
- ありがとう ひびきわたる 松ヶ崎
六一 北川 結生
- 助け合い 安全つくろう 全員で
六一 前田 恭伽
- 無視されて 悲しんでる子 助けよう
六一 勝山 康介
- 一人の子 勇気を出して 話そうよ
六一 山田 菜々

